

虫と友だちになろう！ りんぷん転写標本作り



与那覇岳

平成 27 年 6 月 16 日
奥間小 第 8 号
校長 久高利美子



6月9日火曜日、琉球大学博物館にお勤めの佐々木先生を3年生の理科の講師としてお招きしました。ちょうちょの鱗粉転写標本作りをしました。

○初めて知ったことは、チョウをよく見るとごまみたいな黒つぶがありました。佐々木先生が、いろいろな昆虫の食べ物を教えてくださいました。ぼくがおもしろかったのは、ちょうちょの羽をうつしたことです。それをけんびきょうでみておもしろかったです。(比嘉一心)

○わたしが初めて知ったことは、地球の中の動物や植物、昆虫・人間が一つでもいなくなってしまうと全部生きられなくなってしまうということです。人間は動物や植物を食べます。いろいろな命をいただいているのだとは知っていましたが、それをもっと深く知ることができました。(金城茉莉愛)



3年生は、その後の理科の授業で、藤原先生のもと転写したちょうの羽を使って「ちょうの模型づくり」をし、昆虫の体の仕組みを学びました。また、15日は4年生が「夏の生き物たち」の単元で、17日は5年生が「海の生物の誕生」の単元でウブギー自然館へ校外学習です。自然に恵まれた奥間小・地域教育資源に恵まれた奥間小、しっかり授業に取り入れ、子ども達の関心を広げたいと思います。

〈めざす学校像〉
学ぶことが楽しい学校
あいさついっぱい
友だちいっぱい
花いっぱい
読書いっぱい